

各 位

2024年1月31日  
株式会社リットーミュージック

ヴィンテージ・エフェクターを知り尽くすアキマツネオ氏が明かす、  
ギター・プレイヤー全員必読、真実のヴィンテージ・エフェクター・バイブル。



インプレスグループで音楽関連のメディア事業を手掛ける株式会社リットーミュージック（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：松本大輔）は、『ヴィンテージ・エフェクターの真実』を、2024年2月20日に発売します。

本書は、2023年まで、音楽雑誌『Player』（プレイヤー・コーポレーション刊）にて連載されたコラム「アキマツネオ Rock Gear Review」を再構成、さらに著者による大幅な加筆修正・新規コンテンツを追加して編纂されたものです。

体験に裏付けされた豊富な知識を持つアキマ氏によるさまざまなモデルの解説は、ヴィンテージ・エフェクターに興味がある人ならば引き込まれてしまうこと間違いなし！

初心者も玄人もヴィンテージ・エフェクターの魅力を発見・堪能してもらえる1冊です。



## ■書誌情報

書名：ヴィンテージ・エフェクターの真実 結局ヴィンテージ・サウンドを超えるものなんてないんだ

著者：アキマツネオ

定価：2,420 円（本体 2,200 円 + 税 10%）

発売：2024 年 2 月 20 日

発行：リットーミュージック

商品情報ページ <https://www.rittor-music.co.jp/product/detail/3123317116/>

## CONTENTS

第1章 FUZZ Dallas Fuzz Face/Sola Sound Tone Bender/Electro Harmonix /Big Muff 他

第2章 OD/DS/BOOSTER Dallas Rangemaster/MXR Distortion+/Maestro FRB-1 他

第3章 ECHO/DELAY/REVERB Watkins CopiCat/Maestro Echoplex EP2/Mirano Echo Chamber 他

第4章 PHASER/CHORUS/その他 Shin-ei Univibe/MXR Phase90/Boss CE1 他

第5章 VINTAGE WAH Crosstalk※ケンケン氏 (funk ojisan) との対談

第6章 アキマツネオ、ヴィンテージ・サウンドを語る

※この他、コラムも多数掲載。

## PROFILE

アキマツネオ

1984 年にグラム・ロック・バンド、マルコシアス・バンプを結成。同バンドは 89 年～90 年に TV 番組『三宅裕司のいかすバンド天国』にてグランドイカ天キングを獲得、90 年にメジャー・デビ

ュー。10枚のアルバムを残すが96年に活動停止。その後ソロ活動を経て2008年に新バンド RAMA AMOEBA を結成。09年にユニバーサルよりアルバム2作同時発売という形でデビュー。以降欧州ツアーや海外フェスへの参加も含め、現在も勢力的に活動中。また T.レックス／マーク・ボランの熱狂的信奉者としても知られ、主催するマーク・ボラン・トリビュート・イベント『GLAM ROCK EASTER』はすでに30年を超える歴史を持つ。同時に「アキマ&ネオス」という機材ブランドを主宰。主にギター／ベース・アンプをカスタムメイドで製作するが、一般の店頭で購入できるアンプやエフェクターも製作。多くのトップ・ミュージシャンの"駆け込み寺"的存在としても知られる。

【株式会社リットーミュージック】 <https://www.rittor-music.co.jp/>

『ギター・マガジン』『サウンド&レコーディング・マガジン』等の楽器演奏や音楽制作を行うプレイヤー&クリエイター向け専門雑誌、楽器教則本等の出版に加え、電子出版、映像・音源の配信等、音楽関連のメディア&コンテンツ事業を展開しています。新しく誕生した多目的スペース「御茶ノ水 RITTOR BASE」の運営のほか、国内最大級の楽器マーケットプレイス『デジマート』やエンタメ情報サイト『耳マン』、Tシャツのオンデマンド販売サイト『T-OD』等のWebサービスも人気です。

【インプレスグループ】 <https://www.impressholdings.com/>

株式会社インプレスホールディングス（本社：東京都千代田区、代表取締役：松本大輔、証券コード：東証スタンダード市場 9479）を持株会社とするメディアグループ。「IT」「音楽」「デザイン」「山岳・自然」「航空・鉄道」「モバイルサービス」「学術・理工学」を主要テーマに専門性の高いメディア&サービスおよびソリューション事業を展開しています。さらに、コンテンツビジネスのプラットフォーム開発・運営も手がけています。

以上

---

【本件に関するお問合せ先】

株式会社リットーミュージック 広報担当

E-mail: pr@rittor-music.co.jp